優秀賞

タイトル	庭から客を迎え入れる家 =ガーデンアプローチ=

タイプ	持家一戸建
構　造	鉄筋コンクリート造

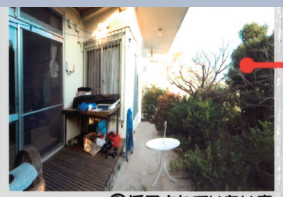
講　評　庭先を来客のアプローチにする間取り変更で沖縄の伝統様式を再現した。施主は手入れの行き届いた庭が来客を招き入れる場に大変身したことに対して「思いもよらぬ設計者のアイデアに感激している」と喜びのコメント。

リフォーム前後の写真

Ⓐ閉鎖的な門

Ⓑ全ての部屋は本であふれている

Ⓒリビングと庭は隔絶状態



Ⓓ活用されていない庭

Ⓔ集中した可動書架は、分類化されて機能的

Ⓕリビングと庭は一体化し、毎日眺める暮らし

Ⓖ来客を招き入れる雰囲気のエントランス

Ⓗリビングは、家の中心的な位置づけになっている

Ⓘ手入れのいき届いた庭の木々の下を通って、来客は住まいへアプローチ

リフォーム前　｜　リフォーム後

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

（動機）

築 34 年の住宅、子供も巣立ち、退職した元教員夫妻の蔵書は玄関から家中いたるところにあふれていた。庭先は、新築時に植樹した木々が大きく育っていたが、室内とは隔絶していて活用されていなかった。

（設計上の工夫点）

リフォーム前の各部屋は書物が占拠して住まいは本来の機能を果たしていなかった。既設の玄関を排除、その空間を書架とし、分散した書物を空間効率のいい可動書架にした。また、緑豊かだった庭先を来客のアプローチにした。そのことで庭を常に活用し普段から手入れがいき届くようにして、眺め・憩える場になるような仕掛けにした。

（施主の感想）

四季折々、咲く草花や樹木を期待して新築時に植えた庭が、来客を招き入れる場に大変身するとは、思いも寄らぬ設計者のアイディアに感激しております。また、書物検索の容易さや部屋の利便性・機能性が良くなり、家全体が若がえった感じがします。

性能向上の特性

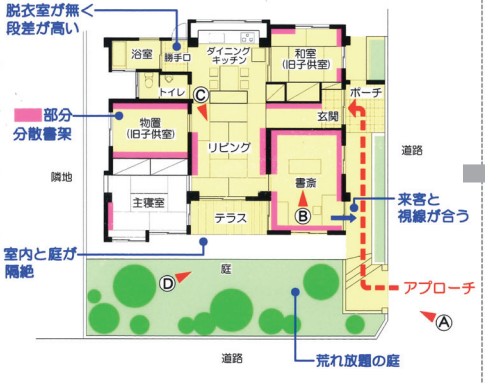
約 10トンの可動書架を設置、重量を配慮し、床下にコンクリート造架台設置

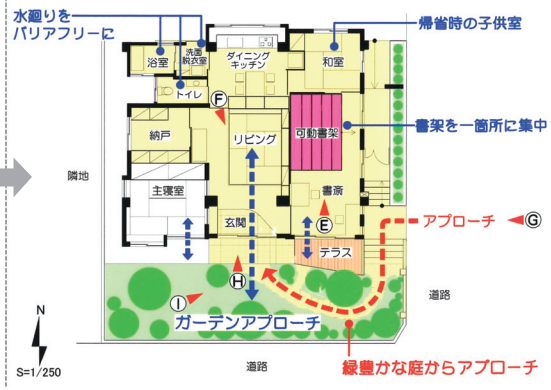
特に配慮した事項

沖縄の伝統建築には「玄関」なる空間は存在しない。可能な限り各方角からの自然の光・風を取り込もうとする先人の教えを、この住まいの玄関（アプローチ）に応用した建築である。

データ

所在地	沖縄県那覇市	築後年数	34 年	施工期間	150 日間
該当工事面積	83 ㎡ ／ 総工事床面積 83 ㎡	該当部分工事費	1,600 万円／総工事費	1,600 万円	
居住者構成	15 歳以上 65 歳未満： 2 人 ／ 65 歳以上： 人 ／ 15 歳未満： 人 ／ペット：				
設計会社	建築アトリエ Treppen	担当者	照屋　寛公		
施工会社	（有）春水工業	担当者	川上　佐敏		





リフォーム部位：　居室　台所　浴室　便所　洗面所　廊下　階段　玄関　エクステリア　マンション共用部分